

JIS A 5548 タイプI F★★★★

JAIA 4VOC基準適合

## 石材・タイル張り用 弾力性接着剤 ME-03

官民共同研究品質基準(案)適合品

ME-03は石材及び外装用タイル張り付け施工用として開発された、1液反応形の変成シリコーン・エポキシ樹脂系接着剤です。硬化後はゴム状の弾力性を持つ為、下地の変形や熱膨張などによる応力を緩和します。



変成シリコーン樹脂系接着剤

化学反応形無溶剤タイプ

指定可燃物可燃性固体類

容量	包装形態	梱包単位
320ml	カートリッジ	10×2

標準使用量

ビード塗布(8mmφ)の場合	5~7m/本
----------------	--------

性 質

外 観	灰色 マスチック状		
主 成 分	変成シリコーン・エポキシ樹脂		
張付け可能時間	5℃	23℃	35℃
	120分以内	90分以内	40分以内

用 途

適用箇所	屋外及び屋内の壁面 (屋外は中低層のRC造り建築物)	
適用下地	内装	モルタル、けい酸カルシウム板、せっこうボード、フレキシブル板、合板
	外装	コンクリート、モルタル、押出し成形セメント板
適用タイル	内装	セラミックタイル [内装用陶磁器質タイル(厚み13mm以下)]
	外装	セラミックタイル [磁器質タイル、せっき質タイル、(厚み10mm以下で小口平タイル、乾式二丁掛けタイル以下)]
適用石材	天然石材、人造石材 (300mm角 厚み15mm以下) ※せっこうボード、ALC板下地、表面強度の弱い下地には石材を施工できません。	

注) 空気の対流が少ない箇所で使用すると臭気が残る可能性があります。ご使用に際しては当社営業にお問い合わせ下さい。

使用方法

【下地の調整】

- 1.コンクリート、モルタル下地の場合  
下地は、平坦・平滑に仕上げ、施工後2週間(冬期は4週間)以上養生し、よく乾燥していることを確認します。
- 2.下地面及び被着体のゴミ・ホコリ・油分・錆・塗料などは接着不良の原因となりますので取り除きます。  
チェック：接着不良の原因となる可能性がありますので、吸水調整剤などは塗布しないで下さい。

【接着剤の塗布】

- 1.接着剤は平ゴテを用いて下地に押し付ける様に、均一に塗布します。
- 2.カートリッジ内部の保護皮膜を完全に破ります。
- 3.ビード状塗布で施工する場合、ノズル先端を吐出口内径が5mmφ位になるようにカットします。
- 4.カートリッジガンに装着し接着剤を塗布した後、張付け可能時間内に張り付けます。  
チェック：張付け可能時間は環境により異なります。

【養生】

施工完了後、接着剤を硬化させるために夏期1日以上、冬期は3日以上外力が加わらないように養生します。

# ME-03

## 取り扱い上の注意事項

ME-03を使用する前に下記の項目を守って下さい。

- 接着剤が完全硬化するまで臭いが残ることがあります。施工中だけでなく、施工後1週間程度空気がこもらない工夫を行って下さい。
- 接着用途以外には、絶対使用しないで下さい。
- 品種の異なる接着剤や溶剤と併用・混合しないで下さい。
- 5～35℃の環境下で使用・保管して下さい。
- 取り扱い場所及び作業場所は換気頻度を多く行って下さい。(施工中は窓を開け、施工後も日中は4～5日間、常に窓を開ける)
- 可燃性があります。使用時・取り扱い場所は火気に注意して下さい。
- 保管・使用時は「消防法」や「労働安全衛生法」などに従って下さい。
- 接着剤は皮フに触れたり蒸気を吸入すると、健康障害や皮フ障害(カブレ)などを起すことがあります。使用時は保護具を着用して下さい。
- 開封した接着剤は、できるだけ早く使い切って下さい。
- 直射日光の当たらない屋内に場所を定めて保管して下さい。
- 子供の手の届かない所に保管して下さい。
- 使用後や休憩前には、手洗い・ウガイを行って下さい。
- 使用中に身体に異常を感じた時には、直ちに使用を止め、換気のよい場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。
- 目に入った時は直ちに清水で洗い流した後、医師の診断を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ時は直ちに医師の診断を受けて下さい。
- 皮フや衣服に付いた時は洗い落として下さい。
- 食品用器具、容器などには使用しないで下さい。
- 誤飲防止と食品への混入を避けるために保管場所は食品と区別して下さい。
- 使用済み容器などは許可を受けた産業廃棄物処理業者へ処分を委託して下さい。
- 河川・湖沼・下水道などへ流入させないで下さい。
- ご不明な点は、当社営業担当にお問い合わせ頂くか、安全データシート(SDS)をご参照下さい。
- ME-03をご使用になる前には、商品容器の表示事項をよくお読み下さい。

### ■ 警告及び注意



- 掲載商品の一部内容を、品種の新設・改良・廃止などにより予告なしに変更する場合があります。
- 本カタログの記載内容は、当社技術開発センターの資料を基に作成し、充分信頼し得るものと確信しております。しかし、現場施工においては、施工箇所の環境・使用材料・施工条件などが異なるため、全ての条件を満足するものではありません。確実な施工を行うためにも、施工前に確認試験をされずようお願ひします。

株式会社 **タイルメント** 本社営業本部 / 〒453-0067 名古屋市中村区宿禰町1-58 TEL: 052-412-7321 FAX: 052-412-8900

東京支店 TEL: 03-3616-2201 FAX: 03-3616-3711	名古屋支店 TEL: 052-411-3511 FAX: 052-411-3516	仙台営業所 TEL: 022-262-5751 FAX: 022-262-5753	広島営業所 TEL: 082-231-1200 FAX: 082-231-7666	北陸出張所 TEL: 076-237-7480 FAX: 076-237-6478	大垣工場 TEL: 0584-89-2225 FAX: 0584-89-2090
大阪支店 TEL: 06-6386-6141 FAX: 06-6386-6146	札幌営業所 TEL: 011-717-5216 FAX: 011-717-5217	横浜営業所 TEL: 045-242-7441 FAX: 045-242-8136	福岡営業所 TEL: 092-451-6503 FAX: 092-481-0621		技術開発センター FAX: 0584-89-8111 FAX: 0584-87-0010

タイルメント ホームページアドレス <http://www.tilement.co.jp>

関連企業  
◆株式会社イズカ・タイルメント ◆TILEMENT (THAILAND) CORPORATION, L.TD.

220308